

# 参考5 路線別カルテの作成手法

## (1) 路線別カルテの整理項目

項目の整理にあたっては、路線別のカルテ等を作成すると分かりやすく整理することができます。カルテには、路線の位置図、人口状況、土地利用状況、施設配置状況等を記載しましょう。

### ＜カルテの整理内容と手順 その①＞

項目	整理内容と手順	整理イメージ	項目	整理内容と手順	整理イメージ
位置図	<p>＜整理内容＞ 概ねのルート(起終点・経路・経由地)と既存の鉄道・バスのサービス状況を整理</p> <p>＜手順＞ ①地図等から鉄道駅・バス停を整理 ②鉄道駅から500m圏域、バス停から300m圏域をサービス圏域として整理 ③検討ルートと重ねる</p>		人口密度	<p>＜整理内容＞ 国勢調査のメッシュ人口・小地域人口を用いて、沿線の人口状況を整理</p> <p>＜手順＞ ①国勢調査におけるメッシュ人口・小地域人口を入手 ②検討ルートと重ねる</p>	
土地利用	<p>＜整理内容＞ 沿線の土地利用状況を整理</p> <p>＜手順＞ ①国土数値情報や各基礎調査等から土地利用現況図を入手 ②検討ルートと重ねる</p>		沿線施設	<p>＜整理内容＞ 沿線の施設分布状況を整理</p> <p>＜手順＞ ①検討ルートのサービス圏域(300m)内の以下の施設を調査 鉄道駅・バスターミナル等の交通結節点／行政関連施設／医療施設／教育・文化施設／商業施設／観光拠点・観光地／住宅団地／その他集客施設 ②検討ルートと重ねる</p>	
目的別OD量	<p>＜整理内容＞ 検討ルートの移動需要を整理 ※第2部での検討内容を用いて整理</p>	<p>通勤・通学</p>		<p>買い物</p>	<p>通院</p>

＜カルテの整理内容と手順 その②＞

項目	整理内容と手順
沿線状況帯図	<p>＜整理内容＞ 概ねのルート上における人口密度・高齢化率・土地利用・主要施設の分布状況</p> <p>＜手順＞ ①沿線の主要地(バス停の設置案でもよい)間の距離を測定、距離の比率に合わせて横軸を作成 ②その①で整理した人口密度の状況等から、主要地間(バス停間)の代表的な沿線状況を整理 ③その他、経年的な変化等についても整理すると良い</p>
	<p>宇都宮市   芳賀町   真岡市</p> <p>【人口密度】 H22 H32 H42 H52</p> <p>【高齢化率】 H22 H32 H42 H52</p> <p>【土地利用】 緑地 農用地 住宅地 商業・業務地 工業・流通用地 その他</p> <p>【主要施設】</p> <p>主要地・バス停設置案の距離の比率に合わせて横軸を作成</p> <p>経年的な変化についても整理すると良い</p> <p>沿線施設の位置を整理</p>